

音羽川小学校だより

2月号

令和8年1月23日
京都市立音羽川小学校
校長 阿部 正人

教え子たちとの再会を通して

この年末と年始に、教え子たちと久々の再会をしました。30代の教え子たちと40代の教え子たちが、それぞれ集まってくれました。みんな立派な大人になっていました。会社員、鍼灸師、理学療法士、お店や会社の経営者、消防士、美容師、CA、高校教師など、それぞれの立場で一生懸命に働いていました。また、職場からは一旦離れて子育てに専念している教え子も何人かいきました。みんなそれぞれの人生を歩んでいました。

「先生、全然変わりませんね。」と、全員が言ってくれました。そして、授業の合間に話していた脱線話、休み時間に一緒に遊んだこと、宿泊学習、大文字駅伝予選会で敗れて一緒に泣いたこと等、思い出話に花が咲きました。とても感慨深い時間となりました。

後日、その時に来ていた教え子からお手紙が届きました。その一部です。

「阿部先生に、どうしてもお伝えしたいことがあります。先生のクラスは私にとって『心の安全基地』でした。そしてそれは、今振り返ると、私の価値観の『核』になっていたのだと気づきました。クラスが『安心できる居場所』だったからこそ『こんな自分でもできるかもしれない』と、失敗を恐れずに挑戦できたのだと思います。当時、子どもだった私たち一人ひとりを、ひとりの人間として敬意をもって接してくださいました。子どもだからと言って頭ごなしに否定することも、結論を先に用意することもなく、どんな意見にも耳を傾けてくださいました。交換日記での温かいコメントに、何度も励まされました。いま私は、『安心できる居場所』をつくれる人でありたいと心から思っています。職場で新人教育をするときも、家庭で子育てをするときも『心の安全基地』を何より大切にしています。そして、このテーマは、ずっと前に阿部先生からいただいたものだとわかりました。」

こんなことが書かれていました。単なる自慢話になったかもしれません。お許しください。

長い月日が経ち、校長という立場になりましたが、子どもたちに対する気持ちは担任の時と何も変わっていません。いまは全校児童の副担任のつもりで、できるだけ子どもたちに寄り添い、一人ひとりを励ましながら「居場所のある学校」づくりを目指しているところです。

大人の皆様には少し立ち止まつていただき、「我が子の『心の安全基地』はどこにあるのか」「自分自身の『心の安全基地』はどこにあるのか」について、改めて考えていただくのも良いかなと思います。

校長 阿部 正人

学校教育目標

「向上心をもち、真面目にコツコツと、

仲間と共に高め合える子ども」の育成

音羽川小学校HPアドレス <http://cms.edu.city.kyoto.jp/weblog/index.php?id=109802>

日	曜日	2月の行事※変更の場合があります	部活	まわ
1	日			
2	月	委員会 ALT		
3	火	朝会 ALT		
4	水	5年音楽鑑賞 ALT	4・6年	○
5	木	ALT		
6	金	ALT		○
7	土			
8	日	6年京キッズRUN		
9	月	6年先輩に学ぶ クラブ		○
10	火	図工展搬入 なかよしの日		
11	水	建国記念の日		
12	木	1・2・3年参観・懇談 図工展		
13	金	4組・4・5・6年参観・懇談 図工展		○
14	土			
15	日			
16	月	図工展児童鑑賞（18日まで）		○
17	火	入学説明会・半日入学のため、13:20完全下校		
18	水		○	○
19	木	読み聞かせ		
20	金	4組科学センター学習		○
21	土	校庭開放・百人一首・図書館開放		
22	日			
23	月	天皇誕生日		
24	火			
25	水	1~5年たてわり活動	○	○
26	木	3年学習発表会（14:00~15:00）		
27	金	教職員研修のため、1年4時間、2~6年5時間授業 4組お別れ会		
28	土			

3月の主な予定

- 10日(火) 6年生を送る会
- 11日(水) シェイクアウト訓練
- 12日(木) 町別児童会
- 19日(木) 給食終了
- 23日(月) 卒業式
- 24日(火) 修了式
- 30日(月) 離任式

参観・懇談・図工展 2月12日(木)~13日(金)

一年間の子どもたちの成長した学習の様子を参観していただきたいと思います。また、進学・進級に向けてのお話をさせていただく懇談会を設定しました。

図工展には、子どもたちの個性がキラリと光った作品を展示する予定です。
詳細につきましては、すぐーる配信をしておりますので、ご確認ください。



~子どもを共に育む京都市民憲章~
わたくしたちは、
-子どもの存在を尊重し、かけがえのない命を守ります。
-子どもから信頼され、模範となる行動をめざします。
-子どもを育む遊びを楽しむ、跳ね育ち学べる恩恵を進めます。
-子どもが安らぎ育つ、家庭の生活習慣と家族の絆を大切にします。
-子どもを見守り、人と人が支え合う地域つながりを広げます。
-子どもを育む自然の楽しみを大切にし、社会の活性づくりを優先します。